



ごみゼロ社会を目指して 適正分別編

間違って排出されやすいものをおさらいしよう!

くん煙剤 (くん煙殺虫剤)



- 使用済み 不燃ごみ
未使用 不燃ごみ袋 (オレンジ色) に入れて、市役所1階市民相談窓口か日野市クリーンセンターへ持ち込み
- × 有害ごみ

インクカートリッジ (プリンター)



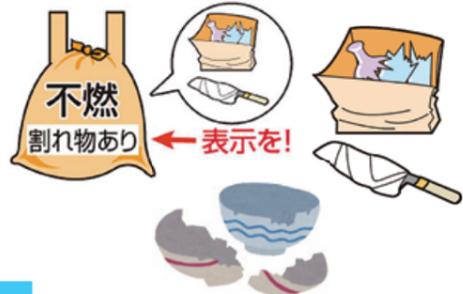
- 使用済み (以下のいずれか)
・不燃ごみ
・販売店の回収
・日野郵便局か日野高幡郵便局の回収BOX
中身あり 可燃ごみ
- × プラスチック類ごみ

ペットボトル



- ・軽くすすいでペットボトルの日に排出 (4週間に1回 水曜日)
・容器包装お返し大作戦
※店頭回収しているお店もあるので、購入店舗にご確認ください
- × プラスチック類ごみ

刃物類・割れ物 (陶器類やガラス類など)



- 紙や布に包んで不燃ごみとして排出。不燃ごみ袋に「刃物あり」「割れ物あり」と書いた紙を貼る。
※陶器類やガラス類は割れていなくても不燃ごみ
- × 有害ごみ



ごみゼロ社会を目指して カレンダー・アプリ活用編

下記の二つはごみ分別にとっても便利です。ぜひ、お手元に!

ごみ・資源分別カレンダー



日野市ごみ分別アプリ



Android版



iOS版

みんなで目指そう~ごみゼロ社会



ごみゼロ社会を目指して ごみゼロプラン編

Question:なぜ、適正な分別が必要なの?



Answer:ごみゼロ社会を目指すため

第3次日野市ごみゼロプランでは、日野市の総資源化率の目標を「令和3年度では42%」、「令和8年度では45%以上」としています。

令和2年度の総資源化率:39.2%(令和元年度は34.4%)

令和2年1月からプラスチック類の分別収集が始まったことにより、令和2年度では4.8%上昇しました。

令和8年度目標の45%以上を達成するには、市民の皆さまのさらなるご理解・ご協力が必要です。

第3次日野市ごみゼロプランとは...

平成29年に日野市が策定した「ごみゼロ社会」実現に向けて、多様化する廃棄物の資源化や、さらなるごみ減量のための施策および取り組みを示した計画です。



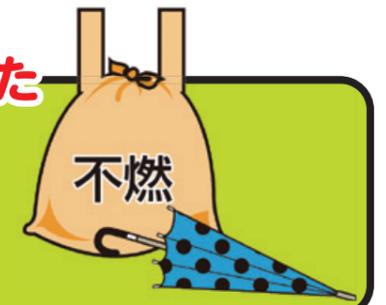
適正な分別がされないと資源化できずに焼却処理されます

- 不燃ごみ袋 (オレンジ色) にプラスチック類ごみが混入していたり、プラスチック類ごみ袋 (水色) に不燃ごみが混入していたりすると → 混入した物は、処理不適物として排除
- プラスチック類ごみに食べ物の中身が残ったり、汚れたりしていると → 資源化できず、焼却処分周りのプラスチックごみも汚れてしまいます



傘の排出方法が変わりました

不燃ごみ袋 (大・中・小袋) の横に排出。
1回3本まで。
※複数本の場合は束ねて排出してください



訂正とお詫び

令和4年(2022年)版ごみ・資源分別カレンダーの23ページにある「9. 分別に迷うもの・分別のヒント」の傘の分別が誤っていました。正しくは「**プラ**」ではなく、「**不燃**」です。訂正してお詫びします。